

平成 23 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
Ⅲ類	I類 A事業所のみを有する特定事業者
	II類 B事業所を有する特定事業者（Ⅲ類の事業者を除く）
	Ⅲ類 C事業所を有する特定事業者
	IV類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	(株) リテラ	
所在地	埼玉県秩父郡小鹿野町両神薄2703	
事業者番号	0284	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	4,792	kℓ/年
大規模小売店舗面積 (10,000m ² 以上の場合)		m ²
産業分類名 (中分類)	金属製品製造業	
分類番号 (中分類)	24	
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、資本金等)	主な製品：自動車用アルミ部品の製造 資本金：3億4千万円 従業員数：210名	
商標又は商号 (連鎖事業者のみ)		

(3) 地球温暖化対策推進者（事業者で1人以上）

所属部署	電話番号
生産本部	0494-62-3125

(4) 県内に設置している事業所

※書ききれない場合は別添としてください。

事業所番号	事業所名	前年度の原油換算 エネルギー使用量(k l)
単独で1500kL以上の事業所		
028401	秩父第一工場	3,608
1500 kL未満の事業所の合算		
028400		1,184
合計		4,792

(5) 公表方法

<input checked="" type="checkbox"/> インターネット利用による公表	アドレス	http://www.reterra.co.jp
<input type="checkbox"/> 事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
	所在地 1	
	閲覧可能 時間 1	
	閲覧場所 2	
	所在地 2	
	閲覧可能 時間 2	
<input type="checkbox"/> その他		

(6) 公表の担当部署

名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス
1 環境ISO事務局	0494-62-3125	0494-62-5659	ikuo_k@reterra.co.jp
2			
3			

(7) 県による公表希望 (IV類 (任意事業者) のみ記入)

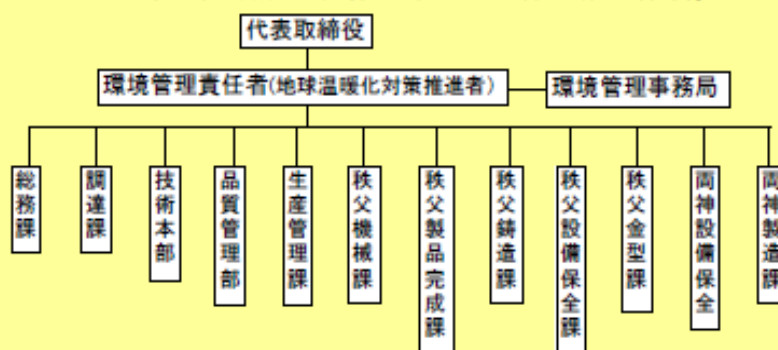
県による報告書の公表を希望	
---------------	--

2 地球温暖化対策推進における基本方針 ※事業所ごとに定める場合は、事業所に記載する旨を記載

株式会社リテラは、環境問題が人類共通の最重要課題であるとの認識のもと、地球環境の保全と環境にかかわる社会貢献をめざした企業活動を推進致します。

3 地球温暖化対策における推進体制 ※事業所ごとに定める場合は、事業所に記載する旨を記載

ISO 14001（EMS）活動の組織に準じた全体の推進体制。



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算（t-CO₂）

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂	9,082				
非エネルギー起源CO ₂					
その他温室効果ガス					

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 23 年度

事業所番号

028400

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所 (合算)
A	

(2) 事業所及び事業活動

代表事業所名	㈱リテラ 両神工場	事業所数	3
代表事業所所在地	埼玉県秩父郡小鹿野町両神薄2703		
原油換算エネルギー使用量(kL) (前年度)	1,184		
産業分類名 (中分類)	金属製品製造業		
分類番号 (中分類)	24		
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、敷地面積、延べ床面積等)	主な製品：自動車用アルミ部品の製造 資本金：3億4千万円 全従業員数：210名 (両神工場：30名 本社研究棟：30名 秩父第二工場：10名)		
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)			

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

計	画	期	間	23	年度	～	26	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	平成18年度、CO ₂ 排出量 5,506t-CO ₂ に対し、平成26年度末までに5% (275t-CO ₂)削減し、目標値5,231t-CO ₂ とする。						
	その他ガス							

事業所リスト(複数の事業所がある場合のみ)

番号	事業所名	所在地
1	㈱リテラ 両神工場	秩父郡小鹿野町両神薄2703
2	㈱リテラ 本社研究棟	秩父郡小鹿野町両神薄2703
3	㈱リテラ 秩父第二工場	秩父市みどりが丘29-2
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

		計画期間前		計画期間				
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
エネルギー起源CO ₂	目標		5,451	5,396	5,341	5,286	5,231	
	実績	1,388	2,188					
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂	目標						
		実績						
	メタン	目標						
		実績						
	一酸化二窒素	目標						
		実績						
	ハイドロフルオロカーボン	目標						
		実績						
	パーフルオロカーボン	目標						
		実績						
	六フッ化硫黄	目標						
		実績						
	温室効果ガスの合計	目標		5,451	5,396	5,341	5,286	5,231
		実績	1,388	2,188				

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況 (エネルギー起源CO₂)

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

		計画期間前		計画期間			
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位		目標	1.1998	1.1877	1.1755	1.1634	1.1513
		実績	1.4473	1.3964			
活動規模の指標	● 生産量 [単位 t/年]	959	1567	1600	1600	1600	1600
	○ 出荷額 [単位 t/年]						
	○ 従業員数 [単位 人]						
	○ 床面積 [単位 ㎡]						
	○ [単位]						

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

5 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

別紙4号 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

桐リテラ 両神工場

自由記述欄

事業所Aの名称及び所在地
 ①両神工場：秩父郡小鹿野町両神薄2703
 ②本社研究棟：秩父郡小鹿野町両神薄2703
 ③秩父第二工場：秩父市みどりが丘29-2
 上記の3事業所で使用エネルギーの最も多い①両神工場に於いて、平成20年6月に自社回路設計施工による「コンプレッサー自動制御システム」の運転を開始し75kwhと55kwhコンプレッサー計6台の交互運転により工場使用電力が削減されている。が、平成22年度以降は生産量が激減しているため、「コンプレッサー自動制御システム」の有効性が活かさない。

県が定める係数以外の電気の排出係数を用いた場合のエネルギー起源CO2排出量（22年度）

排出係数 (t-CO2/千kWh)	係数の根拠	エネルギー起源CO2 排出量(t-CO2)

平成 23 年度

事業所番号

028401

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	平成20年度以降の3か年度（年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあつては、当該年度を除く3か年度）連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所（他の事業所の一部（区分所有部分、テナント部分等）である事業所は除く）
C	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	㈱リテラ 秩父第一工場		
所在地	埼玉県秩父市みどりが丘9番地		
直近3年のエネルギー 原油換算使用量(kℓ)	20年度	21年度	22年度
	2,572	2,666	3,608
産業分類名（中分類）	金属製品製造業		
分類番号（中分類）	24		
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 敷地面積、延べ床面積等)	主な製品：自動車用アルミ部品の製造 資本金：3億4千万円 全従業員数：210名（秩父工場：140名）		

(3) 地球温暖化対策推進者（事業所に推進者がいる場合）

所属部署	電話番号
生産本部	0494-62-3125

2 事業所の地球温暖化対策推進における基本方針（事業所で定めている場合）

* 事業者用に記載済み。

3 事業所の地球温暖化対策における推進体制 (事業所で定めている場合)

*事業者用に記載済み。

4 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

削減計画期間		23	年度	~	26	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準排出量を基準として、削減計画期間の平均削減率を6%以上とします。				
	その他の					
エネルギー起源CO ₂ の目標概要	基準排出量	6,795	t-CO ₂ /年	/		
	排出可能上限量 (計画期間合計)	25,552	t-CO ₂			

5 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算（t-CO₂）

		計画期間前		計画期間			
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂	目標		6,376	6,388	6,388	6,388	6,388
	実績	5,109	6,894				
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂	目標					
		実績					
	メタン	目標					
		実績					
	一酸化二窒素	目標					
		実績					
	ハイドロフルオロカーボン	目標					
		実績					
	パーフルオロカーボン	目標					
		実績					
	六フッ化硫黄	目標					
		実績					
温室効果ガスの合計		目標	6,376	6,388	6,388	6,388	6,388
		実績	5,109	6,894			

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）

CO₂換算（t-CO₂/指標）

		計画期間前		計画期間			
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位		目標	1.4534	1.3844	1.3844	1.3844	1.3844
		実績	1.3073	1.4035			
活動規模の指標	● 生産量 (単位 t)	3908	4912	5000	5000	5000	5000
	○ 出荷額 (単位)						
	○ 従業員数 (単位)						
	○ 床面積 (単位)						
	○ () (単位)						

(※希望者のみ記載)

㈱リテラ 秩父第一工場

自由記述欄

平成20年10月に自社回路設計・施工による「コンプレッサー自動制御システム」の運転を開始した。現在75kwhコンプレッサー7台の交互運転により工場使用電力の約9パーセントの削減効果となっている。

県が定める係数以外の電気の排出係数を用いた場合のエネルギー起源CO2排出量（22年度）

排出係数 (t-CO2/千kWh)	係数の根拠	エネルギー起源CO2 排出量(t-CO2)